

宇部市交通事業業務状況報告書

平成29年度下期分

平成29年10月 1日から

平成30年 3月31日まで

1 事業の概況

(1) 業務に関する事項

イ 走行キロ

(平成30年3月31日)

区 分	29年度予算 (A)	下期分実績 (B)	執行率(%) (B)/(A)	29年度実績 (C)	執行率(%) (C)/(A)
乗 合 (千Km)	2,953	1,544	52.3	2,956	100.1
貸 切 (千Km)	240	117	48.8	246	102.5
計	3,193	1,661	52.0	3,202	100.3

ロ 輸送人員

区 分	29年度予算 (A)	下期分実績 (B)	執行率(%) (B)/(A)	29年度実績 (C)	執行率(%) (C)/(A)
乗 合 (千人)	2,399	1,119	46.6	2,354	98.1
貸 切 (千人)	60	39	65.0	63	105.0
計	2,459	1,158	47.1	2,417	98.3

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

イ 収益的収入及び支出

収入

款	項	目	29年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	29年度 執行額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
自動車事業 収 益			1,048,321	686,864	65.5	1,047,097	99.9
	営業収益		664,793	324,966	48.9	663,589	99.8
		旅客運送 収 入	642,613	312,992	48.7	641,328	99.8
		運輸雑収入	22,180	11,974	54.0	22,261	100.4
	営業外収益		383,528	361,898	94.4	383,508	100.0
		受取利息 及び配当金	424	380	89.6	445	105.0
		他会計 補助金	231,106	231,105	100.0	231,105	100.0
		国・県補助金	106,750	106,686	99.9	106,686	99.9
		長期前受 戻 入	2,889	1,596	55.2	2,890	100.0
		受託収益	29,118	14,559	50.0	29,117	100.0
		雑 収 入	13,241	7,572	57.2	13,265	100.2
収 入 計			1,048,321	686,864	65.5	1,047,097	99.9

(注)消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	29年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	29年度 執行額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
自動車事業 費			1,054,582	565,983	53.7	1,037,251	98.4
	営業費用		1,028,181	541,766	52.7	1,011,761	98.4
		運 転 費	534,236	277,644	52.0	529,047	99.0
		車両修繕費	72,061	36,189	50.2	68,390	94.9
		そ の 他 修 繕 費	2,060	907	44.0	1,240	60.2
		固 定 資 産 減 価 償 却 費	79,005	38,817	49.1	79,001	100.0
		資 産 減 耗 費	460	459	99.8	459	99.8
		施 設 保 険 料	81	0	0.0	80	98.8
		施 設 使 用 料	174	87	50.0	174	100.0
		自 動 車 重 量 税	2,538	1,116	44.0	2,492	98.2
		運 輸 管 理 費	161,037	75,167	46.7	157,634	97.9
		一 般 管 理 費	176,529	111,380	63.1	173,244	98.1
	営業外費用		23,345	22,747	97.4	22,838	97.8
		支 払 利 息	167	75	44.9	166	99.4
		消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	23,178	22,672	97.8	22,672	97.8
	特別損失		3,056	1,470	48.1	2,652	86.8
		固 定 資 産 売 却 損	3,056	1,470	48.1	2,652	86.8
支 出 計			1,054,582	565,983	53.7	1,037,251	98.4

(注)消費税及び地方消費税込

ロ 資本的收入及び支出
収 入

款	項	目	29年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	29年度 執行額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的收入			38,773	38,323	98.8	38,664	99.7
	企業債		30,000	30,000	100.0	30,000	100.0
		建設企業債	30,000	30,000	100.0	30,000	100.0
	固定資産 売却代金		827	922	111.5	1,263	152.7
		固定資産 売却代金	827	922	111.5	1,263	152.7
	国・県 補助金		6,015	6,015	100.0	6,015	100.0
		国・県補助金	6,015	6,015	100.0	6,015	100.0
	他会計 補助金		1,177	1,177	100.0	1,177	100.0
		他会計 補助金	1,177	1,177	100.0	1,177	100.0
	工事負担金		754	209	27.7	209	27.7
		工事負担金	754	209	27.7	209	27.7
収 入 計			38,773	38,323	98.8	38,664	99.7

(注)消費税及び地方消費税込

支 出

款	項	目	29年度 予算額(A)	下期分 執行額(B)	執行率 (B)/(A)	29年度 執行額(C)	執行率 (C)/(A)
			千円	千円	%	千円	%
資本的支出			137,631	94,037	68.3	136,551	99.2
	建設改良費		82,901	66,665	80.4	81,822	98.7
		車 両	55,512	42,993	77.4	55,143	99.3
		建 物	546	0	0.0	0	0.0
		建 附 属 設 備	1,367	0	0.0	1,366	99.9
		工 具 器 具 品	25,476	23,672	92.9	25,313	99.4
	企 業 債 金		54,730	27,372	50.0	54,729	100.0
		建 設 企 業 債 金	54,730	27,372	50.0	54,729	100.0
支 出 計			137,631	94,037	68.3	136,551	99.2

(注)消費税及び地方消費税込

(2)財務諸表

イ 損益計算書(平成29年10月1日から平成30年3月31日まで)

科 目	金 額	構 成 比	科 目	金 額	構 成 比
	千円	%		千円	%
営 業 費 用	538,269	80.5	営 業 収 益	308,269	46.1
営 業 外 費 用	3,353	0.5	営 業 外 収 益	360,659	53.9
特 別 損 失	1,471	0.2			
当 期 純 利 益	125,835	18.8			
計	668,928	100.0	計	668,928	100.0

(注)消費税及び地方消費税抜

ロ 貸借対照表(平成30年3月31日現在)

科 目	金 額	構 成 比	科 目	金 額	構 成 比
	千円	%		千円	%
固 定 資 産	488,305	39.2	固 定 負 債	274,411	22.0
流 動 資 産	757,506	60.8	流 動 負 債	151,445	12.1
			繰 延 収 益	48,082	3.9
			資 本 金	733,206	58.9
			剰 余 金	38,667	3.1
計	1,245,811	100.0	計	1,245,811	100.0

3 平成30年度予算の概要及び事業の経営方針

交通事業においては、輸送人員の減少傾向が続き、営業収益が伸び悩む中、新会計基準に基づく退職給付引当金の義務化による費用増加などの影響により、厳しい財政状況にあります。

このため、乗合事業については、安心・安全な運行と、貨客混載等の新たな事業へ積極的に取り組むとともに、市民の元気で安心な暮らしを支え、「使いやすく、持続可能な地域公共交通網」を形成するため、「宇部市地域公共交通再編実施計画」に基づき、バス路線の再編を継続的かつ着実に進めていきます。

一方、貸切事業については、これまで以上に営業活動を強化するとともに、市の事業と連携したバスツアーの実施や、オフシーズンの主催旅行の充実に取り組みます。

また、慢性的な運転士不足を解消し、確実な事業運営を推進するために、嘱託運転士の正規職員への登用と待遇改善を実施します。

平成30年度交通事業会計予算は、業務の予定量として、乗合事業については、稼働バス台数19,059台、走行キロ数2,851千km、輸送人員2,392千人を、貸切事業では、稼働バス台数1,870台、走行キロ数250千km、輸送人員63千人を見込み、これらに必要な諸経費及び運送収入等を計上しました。

これにより、収益的収支については、自動車事業収益の1,055,851千円から消費税及び地方消費税分37,080千円を控除し、自動車事業費用の1,039,272千円から消費税及び地方消費税分26,634千円を控除した結果、当年度純利益は6,133千円となり、当年度未処分利益剰余金は27,221千円となる見込みです。

また、資本的収支については、収入は、企業債等を計上し、支出は、ノンステップ型路線バス2台の更新等に要する建設改良費と企業債償還金を計上しました。

その結果、資本的収入31,034千円、資本的支出は118,628千円となり、収支差引87,594千円の財源不足となる見込みですが、これは、損益勘定留保資金等で補てんすることとしました。